

令和5年度 事業報告ダイジェスト

持続可能な地域の創生

～コロナ禍を克服し、民間の挑戦で、地域の未来を切り拓く～



会津若松商工会議所

総括的概要

2

新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが5類へと引き下がり、社会経済活動は回復しましたが、複合的要因による物価高や人手不足、各種法制度改正への対応など、小規模・中小企業は厳しい経営環境にさらされました。事業実施にあたっては、商工業者への支援を第一に、自己変革へのチャレンジを促しながら、経済に好循環をもたらす方策を講じてまいりました。

1. 事業所支援

各種補助金の申請支援をはじめ、当所独自の支援制度「中小企業活カアップ補助金」を継続し、創業初期枠を設定するなどして、新たな取組のみならずスタートアップ時の支援にも注力しました。また、消費税インボイス制度等の情報発信に努めながら、物価高対応についての相談体制を強化しました。

2. 会津若松市プレミアムポイント事業

消費喚起策として大きな効果があるプレミアム商品券事業は、デジタル地域通貨・会津コインを活用した「プレミアムポイント事業」にシフトしました。消費喚起のみならず、参加店や市民のデジタルスキルを底上げ、スマートシティの進展にも貢献しました。

3. インバウンド向け観光コンテンツの造成

会津大学の留学生によるモニターツアーを皮切りに、外国人観光客に人気の東山芸妓を活用したコンテンツを磨き上げました。また、観光庁の補助金を活用して、狂言師・和泉元彌氏による会津オリジナル狂言小舞の制作にも取組み、福島空港～台湾定期チャーター便の再開に向け、和を文化を前面に押し出した魅力ある商品造成に努めました。

4. 市街地活性化推進

市民から多くの要望があったシネマコンプレックスの誘致については、県立病院跡地への設置を求める意見書を提出したところであり、実現に向け取組を継続しております。

組織 - 議員総会・部会・会員数 -



専務理事に三橋明伸氏を選任した臨時議員総会 (R5.11.30)



◀ 東京大学大学院の横張真教授を講師に分散型のまちづくりを学んだトップセミナー (R6.2.26)



◀ 曽根佳弘常議員を講師に革新的な製品づくりや人材育成を学んだ議員懇談会 (R5.8.7)

会員2,559名、組織率45% (R6.3.31現在)

小売商業	535	卸物流	106
工業	111	漆器	91
建設	532	醸造・食品製造	53
観光・旅客運送	428	金融	66
文化情報・サービス業			637

上記ほか、特別会員149名

◆ 主な入会理由 (複数回答)

- ① 情報収集……………24件
- ② 金融相談……………11件
- ③ 税務、創業相談…各8件

◆ 主な脱退理由

- ① 廃業、倒産……………71件
- ② 移転統合……………14件
- ③ 利用機会なし……………7件

主な事業

中小企業 活力アップ補助金

▶コロナ対策で独自に新設した「中小企業活力アップ補助金」を本年度も継続。新たに創業初期枠を設定し、国の持続化補助金等とあわせ、事業所支援に大きな役割を果たした。

最大30万円（補助率2/3以内）を当所が補助。
補助総額2,429千円（11件）

会津若松商工会議所会館限定

新たな事業展開や開業後の事業安定・拡大を応援!

中小企業活力アップ補助金

最大 **30万円** 補助

一般枠 新たな事業展開等の取組
限度額 **20万円**

創業初期枠 開業後5年以内の事業の安定化や拡大の取組
限度額 **30万円** 券書期間 令和5年5月10日(金)～6月30日(金)

対象経費の3分の2以内

対象者・地域 会津若松商工会議所会員事業所で、下記のいずれかの事業に取組む方

一般枠
●新たな事業展開(事業、業種転換、業分野進出、事業多角化)
●インボイスや電子帳簿保存法などの制度改正に伴う経理事務の効率化に関する取組
●補助総額:20万円(1事業者1店を限度)・補助経費の3分の2以内(1,000円未満は0円と見做す)

創業初期枠
●開業から1年以上5年以内の事業所で行う事業の安定化や、更なる拡大の取組
●補助総額:30万円(1事業者1店を限度)・補助経費の3分の2以内(1,000円未満は0円と見做す)

対象事業
経営改善に関する取組で、下記のいずれかに該当するもの
A.売上向上のための取組
B.施設更新のための取組
C.業務効率化のための取組
D.新商品・サービス開発のための取組
E.人材確保のための取組
F.事業拡大および従業員等の賃金向上のための取組
G.職員の研修および従業員教育のための取組
H.店舗・工場・機械設備改修のための取組
I.上記A～Hの他、経営環境変化に対応するための取組

対象経費
①広域輸送 ②講習費
③機械設備等導入費
④商品開発費 ⑤設備改善費
⑥店舗・工場等修繕費 ⑦研修費

券書期間 採択の日から
申請方法 当所ホームページをご覧ください。
(http://www.natap-c.or.jp/)
※申請書は印刷済みが必須となります。

お問い合わせ 会津若松商工会議所 経営サービス部
〒965-0816 会津若松市南千石町6-5 電話0242-27-1212
ご相談・申請でご来所の際は、事前のご予約をお願いします。

インバウンド向け観光コンテンツの造成 4



▲観光庁の補助を受け、和文化を全面に押し出した外国人向けコンテンツを造成し、台湾人を対象にモニターツアーを実施。和泉元彌氏が制作・指導し、東山芸妓とコラボした会津オリジナル狂言小舞の披露や、会津木綿を身に着けてのマチ歩き、全線再開通した只見線へも乗車した。狂言と東山芸妓の共演は市民へも披露し、約300人が観覧。和泉流宗家3姉弟による会津オリジナル狂言「會津巡り」も上演された。(R5.12.12)

会津若松市プレミアムポイント事業

会津コイン

デジタル地域通貨「会津コイン」による発行総額5億円!

会津若松市
プレミアムポイント

利用期間 令和5年12月1日(金)～令和6年2月29日(木)

プレミアム率25%
10,000円で12,500円が買える

市内の消費を喚起し、地元事業者を支援するため、プレミアムが本事業を実施します。今年度はデジタル地域通貨「会津コイン」を使った総額5億円、割増率25%のお得な内容です。

利用可能店舗は専用ホームページで確認ください
※ご利用には専用アプリが必要です

●地元専用利用:全店共通
●どちらか利用でも可

会津若松市プレミアムポイント取扱店

●全店共通利用のみ利用できるお店
会津若松市プレミアムポイント取扱店

「会津コイン」の活用方法

発行総額 4万セット/総額5億円
会津若松市内にお住まいの方
地元専用ポイント・全店共通ポイント各50%
(12,500円のうち、6,250円ずつ)

購入方法 1人2セットまで

申込方法 申込にはお手持ちのスマートフォンにアプリ(会津コイン)をダウンロードし、支払方法にデジタル地域通貨「会津コイン」の設定が必要です。申込期間に入ると「会津コイン」に利用可能な店舗が画面に表示され、取り次ぎに応じて申込みができます。

※会津コインの取扱いには詳細な利用規約があります。購入の際は必ずアプリをダウンロードし、利用規約を確認してください。なお、会津コインは現金と同様に、第三者との間で譲渡・売却はできません。また、会津コインは現金と同様に、第三者との間で譲渡・売却はできません。

申込期間 11月15日(水)～11月22日(水)

購入期間 12月1日(金)～12月15日(金)

会津若松市プレミアムポイント事業実行委員会

◀「プレミアム商品券」は、デジタル地域通貨・会津コインを用いた「プレミアムポイント」にシフト。市の協力を得て、AiCTコンソーシアム、あいづ商工会と実行委員会を組織し、役割を明確にしながら事業を推進。発行総額5億円、プレミアム率25%、参加店402店となり、幅広い業種で利用された。当事業は、参加店や市民のデジタルスキルを底上げ、スマートシティの進展に貢献した。

ゆかりの商工会議所との交流



▲コロナ禍で4年ぶりとなる交流会が実現したほか、家康公検定、共済ツアー、子ども会での交流など各地で交流を促進。観光ネットワークへは12商工会議所が参加している。

中小企業相談所の事業所支援

— 経営指導員等
による伴走支援 —

5

相談件数 2,406件 (月平均 200件)

- ◆巡回相談・窓口相談のべ856事業所2,406件
- ◆各種補助事業の申請支援
 - 国：小規模事業者持続化補助金 20件
 - 県：ふくしま小規模企業者等いきいき補助金 5件
- ◆金融斡旋（マル経ほか） 33件257,500千円
- ◆専門家による個別相談
 - 法律・税務・労務相談のべ635件
 - 事業環境変化に伴う専門家派遣等事業（日商委託） 23件
 - 県よろず支援拠点、事業承継・引継支援センターとの連携 .. 108件
- ◆会津若松商工会議所独自の補助・助成事業の活用
 - 中小企業活力アップ補助金（マル活補助金） 11件2,429千円
 - 商店街空き店舗対策補助事業 3商店街5店舗
 - 見本市等出展助成事業 10件
- ◆集団指導（セミナー等） 18回
(消費税インボイス制度、電子帳簿保存制度、経営分析、事業承継、SNS活用、ビジネスマナーなど)
- ◆取引照会 21件

要望活動

— 事業者支援対策の拡充強化等を要望 —

6



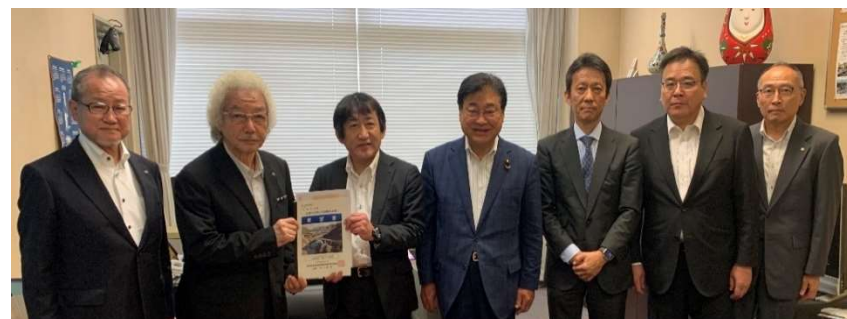
▲ 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化や県営武道館の建設等を内堀雅雄福島県知事へ要望 (R5.12.26)



▲ 観光振興等の強化や物価高対策等55項目を内堀雅雄福島県知事へ要望
会津方部商工観光団体協議会 (R5.10.10)



◀ 景観向上のため、鶴ヶ城お濠の環境整備を求め、室井照平会津若松市長へ要望 (R6.3.1)



▲ 磐越道全線4車線化の早期実現、会津縦貫道をはじめとした道路整備の充実等を丹羽克彦国土交通省道路局局長 (写真上) へ要望。また、道路整備予算の確保等を宮本周司財務大臣政務官 (当時) (写真下) へ要望した。
会津地区道路整備促進期成同盟会 (R5.9.7)

部会活動①

◆小売商業部会



▲スマートシティの取組やデジタル地域通貨の活用について理解を深めるため見学ツアーを実施。AiCT入居企業と意見を交えながら学んだ。

AICT見学ツアー (R5.7/24、8/2)



◀新潟県三条市の一ノ木戸商店街、埼玉県飯能市の飯能商工会議所を視察。拠点施設の活用や自販機を活用したテスト販売事業を学んだ。

商店街視察
(R5.12.14~15)

◆卸物流部会

7



▲通算20台目となる新たなラッピングトラックが完成。会津大学短期大学部学生のデザインで、会津の広告塔として全国を駆け巡る。ラッピングトラックお披露目式 (R5.11.21)



▲令和6年4月の運送業の時間外労働の上限規制に備え、助成金等を学ぶとともに、申請支援のため社会保険労務士を無料で派遣した。

働き方改革・助成金活用セミナー (R5.6.28)

部会活動②

◆工業部会



▲製造業のデジタル人材の育成を目的に開催。産業能率大学研究員を講師に全4回の講義と先進企業視察を行った。ものづくりデジタル専門人材育成講座 (R5.9月に5日間開催)



▲地元企業やものづくり業界の魅力を伝えるため、高校生を対象に講話と工場見学会を開催。就職に役立つようと会津地域から5高校が参加した。ものづくり就職ミニフォーラム (R5.12.22)

◆漆器部会

8



▲会津漆器PRのため「会津漆器蔵出し市」として十日市に出店。6事業所が出店した。十日市に出店 (R6.1.10)



▲会津大学卒業生（春季282名）に対し、当市で学んだ記念に会津塗マウスパッドを贈呈。秋季卒業生（35名）へも贈呈した。会津大学生へ卒業記念品の贈呈 (R6.3.19)

部会活動③

◆建設部会



▲技術者のネットワーク形成のため交流会を開催。現場見学会では、市役所新庁舎の特殊免震工法に触れた。 **技術者・職人交流会 (R5.10.27)**

「建設業ってカッコいい！」建設業 魅力発見フォトコンテスト CALENDAR

2022年(令和4年) CALENDAR

日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	31

会津若松職工会館所・会津若松職工会館所青年部

◀業界のイメージアップと自社PRのためフォトコンテストを開催。入賞作品でカレンダーを作製し、市内の小・中・高校へ配布。建設業の魅力伝えた。

**建設業魅力発見
フォトコンテスト
(R5.11.20審査会)**

◆醸造・食品製造部会



9
◀地元の小学生親子を対象に「発酵」を学ぶ機会として料理教室を開催。家庭でできる麹甘酒作り方講座 (R5.7.30)

▶会津の食文化の理解を深めるため開催。専門家の説明を聞きながら日本酒とともに伝統料理を味わった。
**おたね人参と会津清酒を楽しむ
交流会 (R5.11.24)**



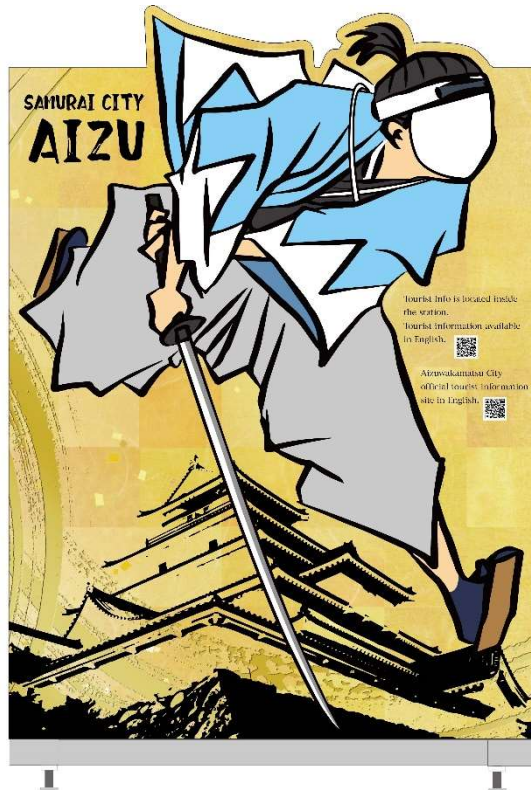
◆金融部会



▲パワハラ等のハラスメント対策の理解を深め、人を伸ばす正しい叱り方を学んだ。
法改正対策セミナー (R5.9.14)

部会活動④

◆観光・旅客運送部会

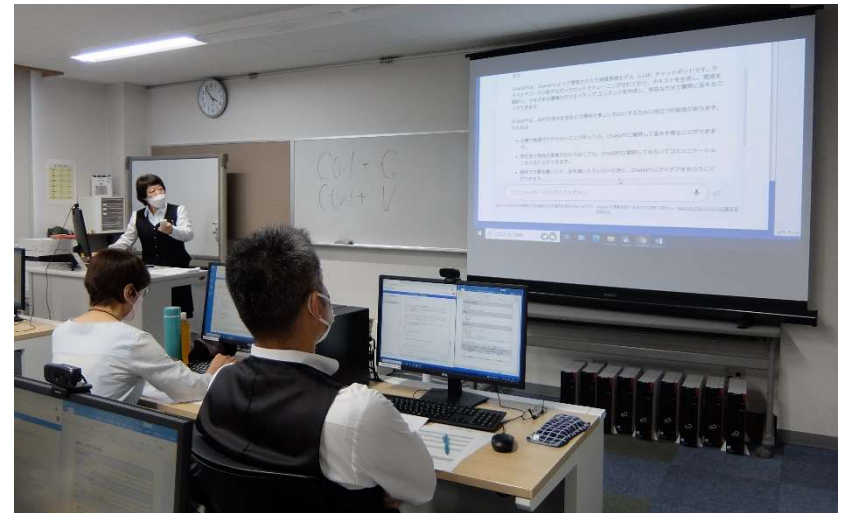


▲会津大学留学生を対象にモニターツアーを実施。麟閣での抹茶体験や日新館での弓道体験が好評で、日本文化や会津の歴史を知ることに関心を示した。今後、訪問施設の看板や展示方法等についてフィードバックしていく。

会津大学留学生のモニターツアー (R5.10.14)

◀インバウンド受入態勢整備の一環として、会津若松駅に顔出しパネルを設置。撮影スポットとしてSNSによる発信も期待。顔出しパネルの設置 (R6.2)

◆文化情報・サービス業部会 10



▲話題の生成AIを取り上げ、基本的な操作と上手な質問の仕方（回答の導き方）を学んだ。

生成AI活用セミナー (R5.7.26)

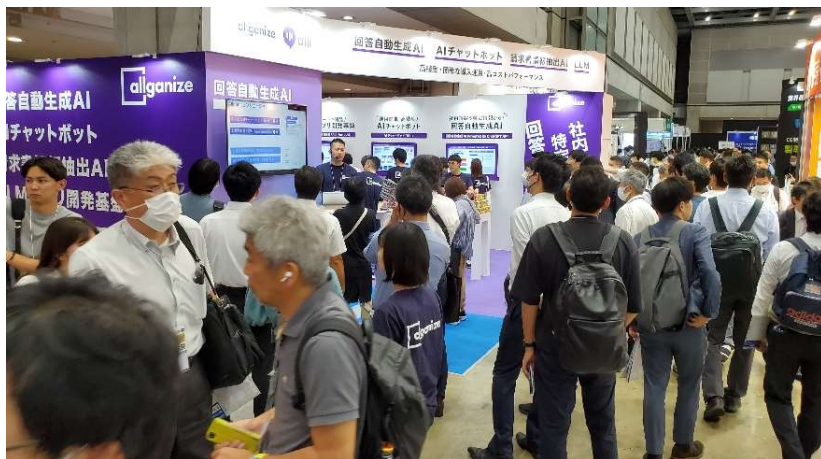


▲福島ユナイテッドFCに所属する山本海人氏を招き、トップを目指す思考を学んだ勉強会。

地域に関する勉強会・交流会 (R6.2.15)

委員会活動

◆デジタル化推進委員会



▲ 伸長著しいAI活用の先進事例を学ぶため視察会を実施。会場では、DXを用いて経営課題を解決する様々な展示会も同時開催されており、参加者は社内導入に向け理解を深めた。

「AI world」視察会 (R5.7.13)



▲ デジタル化を進めようとする会員企業向けに、ホームページでサポート企業や補助金などを紹介。

中小企業DX支援サイトの開設 (R6.3)

◆会津ブランド推進委員会



▲ 日本政策金融公庫京都支店の協力を得て、同支店ロビーに認定品コーナーを設置。絵ろうそくなど40商品を展示し、そのままネット注文できるようQRコードを掲出し、販路開拓に努めた。

京都で認定品を展示販売 (R5.9)

◀ 会津の清酒や食品等をお歳暮用にパッケージ。合計293セットを販売し、地域産品の販売促進を図った。

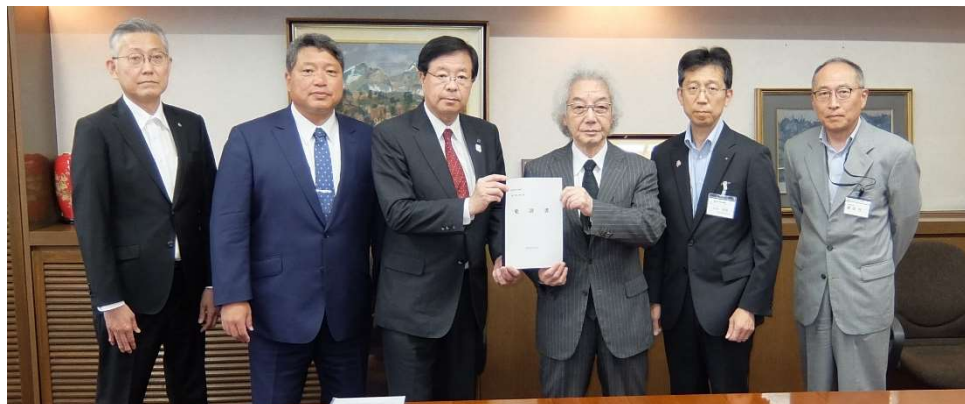
＜セット内容＞ 全4種類

① 会津ブランド認定品セット (ノンアルコール)

② 会津清酒を中心としたおつまみセット

※ ①・②ともに3千円と5千円コース
ふるさと会津選べるお歳暮
セット事業 (R5.11~12月)

雇用対策事業



▲市・会津地方振興局・県高等学校長協会等より、新規高卒者等の地元就職について要請を受け、会員企業に早期の求人票提出を呼び掛けた。(R5.5.29)

会員・共済還元事業

▼89名が参加した会員ゴルフ大会。交流を図りながら爽やかな汗を流した。 **会員ゴルフ大会 (R5.9.30、会津磐梯CC)**



12
◀中学生の職場体験、ジュニアインターンシップは、依頼のあった中学校7校に対し、27事業所を紹介した。(R5.9月)



▲毎回好評の共済ツアーは、徳川家康公生誕の地である愛知県岡崎市を訪問。家康公の史跡にふれながら参加者同士交流を深めた。

会津ゆかりの地を巡る共済ツアー (R5.9.16-17)

◆日帰り人間ドック・助成金制度

会員限定の割引料金等で会員事業所の福利厚生を支援。143名が受診、39名が助成金を活用した。

◆生活習慣病予防健診

低廉な料金設定で、会員事業所の経営者や家族、従業員の健康を守っている。180名が受診した。

女性会／青年部 － 特長を活かした事業を展開 －

13

女性会



▲会津大学発ベンチャーや学生の活動を学んだ教養講座。学生のためのものづくりスペース「会津ギーク道場」も見学した。(R5.11.27)



▲会津若松市環境フェスタで4年ぶりにチャリティバザーを開催。その収益金で図書館に児童向け図書を寄贈した。(R5.12.8)

青年部



▲新たな観光誘客を目的に「コスプレフェスタ」を開催。人気コスプレイヤーによるトークショーで会場は盛り上がりを見せた。(R5.9.30)



▲AiCTとの交流会を複数回開催。地域活性化に向け連携を深めていくことを確認した。(R5.8～10月)

関係団体事業活動①

－それぞれの目的を持ち11団体が活動－

会津方部商工観光団体協議会

商工団体・観光協会等37団体で組織し、地域発展のため、各種要望活動を実施。

▼要望事項の決起集会



会津EU協会

地域レベルでヨーロッパとの文化交流に貢献。

▼ヨーロッパをよく知ろうセミナー



(公財) 会津地域教育・学術振興財団

地域の教育・文化及び学術研究の振興・発展を目的に設立し、会津大生等を支援。

▼起業を志す学生との交流会



会津地区道路整備促進期成同盟会

地域の道路網整備を推進しており、長年の要望活動により実現した道路も多い。

▼要望箇所の工事視察会



米沢・会津・小山地域高規格道路建設促進期成会

会津縦貫道を含む米沢～小山間の建設促進を目指し、要望活動を展開。

▼日光市での移動幹事会・講演会



福島県営会津武道館建設促進期成会

商工観光、武道・スポーツ団体等で組織し、複合施設としての武道館建設を要望。

▼県当局への要望



関係団体事業活動②

－それぞれの目的を持ち11団体が活動－

会津若松地区警察官友の会

社会秩序の確立に貢献するため警察官の活動を支援。

▼警察署への慰問



会津若松自衛隊協力会

市民レベルでの自衛隊活動の理解を深める。

▼自衛隊音楽祭



磐越西線S L等運行・活性化協議会

磐越西線沿線地域の活性化を図るため、沿線連携による魅力づくり事業を実施。

▼ライトアップによる沿線魅力創出



会津若松税務関係団体協議会

税務署との連携により、正しい税制度の周知等、自主申告納税を推進。

▼理事会の様子



あいづ芸妓振興友の会

稽古支援や周知広報等を行い、芸妓文化の振興と支援に努める。

▼ランチ付きお座敷体験会



会員募集中

団体名 (会員数)	年会費
会津地区道路整備期成同盟会 (84名)	1万円
会津若松地区警察官友の会 (106名)	1万円
あいづ芸妓振興友の会 (141名)	2千円
会津若松自衛隊協力会 (79名)	2千円
会津E U協会 (74名)	無料

調査事業／検定事業

－経営に役立つ各種調査・検定試験を実施－

- ◆ L O B O 調査
(商工会議所早期景気観測調査)
- ◆ 中小企業景況調査
- ◆ 会津若松市内空き店舗調査
- ◆ 会員事業所経営状況調査



▲家康公ゆかりの地として、「家康公検定」を初開催。70人が受検し神君への理解を深めた。(R5.9.3)

- ◆ 簿記検定 受験者486名 (前年475名)
- ◆ リテールマーケティング (販売士) 検定 受験者6名 (前年14名)
- ◆ 福祉住環境コーディネーターなど東商検定 受験者46名 (前年36名)
- ◆ 日本漢字能力検定 受験者155名 (前年161名)
- ◆ 珠算能力検定、暗算能力検定 受験者54名 (前年108名)

広報 – 様々な媒体で事業や経営情報を発信 –

- ◆ 会議所ニュース（毎月10日）、市民版会議所ニュース（5・11月）
- ◆ ホームページ（随時更新）、メールマガジン（毎月25日）
- ◆ あいづまいものガイドブック
- ◆ 運転免許返納ガイドブック
- ◆ オリジナルカレンダー

会津若松商工会議所
AIZU-WAKAMATSU CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY
＝ 持続可能な地域の創生 ＝

8
August
2023

会議所ニュース No.788

「お帰らない。はんえつ物語」

人を見よう、話を聞こう。
商工中金

2023. 10. 15発行
会津若松商工会議所
市民版
発行 会津若松商工会議所 〒985-0816 会津若松市東町5-5 TEL 0242-27-1212 FAX 0242-27-1207 URL http://www.aizo-ci.or.jp E-mail info@aizo-ci.or.jp

今年、**デジタル商品券** 会津若松市プレミアムポイント事業が始まります！
スマホ利用のキャッシュレス決済

今年、デジタル商品券を促進し、地産地消を促進するプレミアムポイント事業が今年も実施されます。今回はデジタル地域通貨「会津コイン」を使ったデジタル商品券、飛行機から利用可能なプレミアムポイントの新たな内容です。申込にはスマホアプリの登録と決済が必要です。申込期間中には多くの問合わせが予想されますので、早めの申込準備をお願いします。

会津コインの
利用準備から使用までの手順
準備は早め！

- 1 会津財布アプリをダウンロード
- 2 会津コインを登録
- 3 会津コインをチャージする
- 4 会津コインで支払う

会津財布・会津コインの
体験・説明会を開催します

種別	価格
11月1日(土)	午後4時～午後8時30分 高松駅
11月1日(土)	午後2時30分～午後4時 栗山駅
11月1日(土)	午後2時30分～午後4時 一宮駅
11月2日(日)	午後7時30分～午後9時 芹川駅
11月2日(日)	午後2時30分～午後4時 北原駅
11月2日(日)	午後2時30分～午後4時 大宮駅
11月2日(日)	午後2時30分～午後4時 藤原駅
11月2日(日)	午後2時30分～午後4時 湯川駅
11月2日(日)	午後2時30分～午後4時 湯野駅
11月2日(日)	午後2時30分～午後4時 湯野駅

プレミアムポイント事業への申込
アプリ「会津財布」内の「お申し込み」からのプレミアムポイントの申し込みは、お申し込みの受付となります。詳細は、プレミアムポイントメニューページをご覧ください。

ポイント事業の参加店舗は随時募集
プレミアムポイント参加店舗は随時、募集しております。参加店舗、以下のとおりです。

募集要項
① 市内で事業を営んでいること
② 会津若松市内において小売業、飲食業、サービス業を営む事業において「会津コイン」が利用できる。消費者が容易に利用できる市販の事業用は対象となります。原工機構や労働組合は対象外です。
③ 「会津コイン」の取扱店舗であること
④ 本事業はデジタル地域通貨「会津コイン」を利用したため、事業参加には「会津コイン」の登録が必要です。

申込要項
① 会津市・会津若松市・会津美里町に在住する。プレミアムポイントの申し込みは、会津市・会津若松市・会津美里町に在住する方が対象となります。

申込方法
会津財布・あいづ商工会（一社）AIZU CI システム推進室（電話0242-23-4186）
デジタルサポート窓口（電話0242-23-4186）
会津若松市会津若松市役所（電話0242-23-4186）
プレミアムポイントホームページ

（運転免許返納支援制度）
運転免許返納者
サービス店ガイドブック

高齢者ドライバーの安全運転を支援するサービス店ガイドブック

2024年版
会津のうまいがここに集結!!
あいづまいものガイドブック
aizu umaimono guide book

会津の味、ここに集結!!

愛しき会津の民芸品

1 JANUARY

2 FEBRUARY

会津若松商工会議所
AIZU-WAKAMATSU CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY
0242-27-1212
会津若松市東町5-5（5階）

令和5年10月1日スタート
消費税 インボイス制度

お知らせ

おすすめコンテンツ

- 商工会議所とは？ 会員加入のご案内
- 会津若松商工会議所 会津若松市プレミアムポイント
- 会津若松商工会議所 会津若松市プレミアムポイント
- 会津若松商工会議所 会津若松市プレミアムポイント

令和5年度も商工会議所事業へご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

新年度事業実施にあたりましては、次の4点を重点分野に掲げ、会員事業所の「変革への挑戦」を全力サポートし、併せて経済に好循環をもたらす方策を講じながら「持続可能な地域の創生」を目指します。

- ①小規模・中小企業の事業継続、変革後押し
- ②デジタル化促進による地域課題の解決
- ③定住人口の維持、交流人口拡大推進
- ④市街地活性化推進

今後ともよろしくお願い申し上げます。